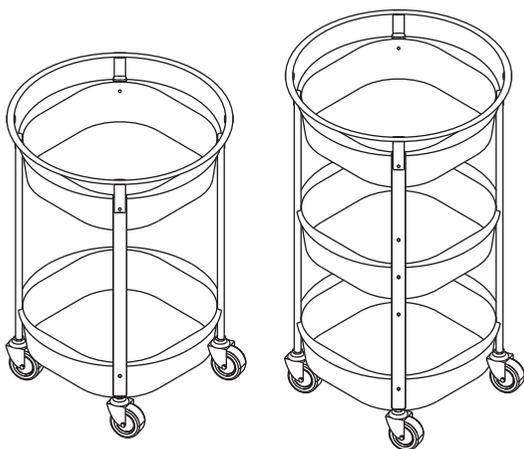


まるいワゴン [MW]

取扱説明書

この度はサカエ製品をお買い上げくださりましてありがとうございます。
この説明書は、この製品の使い方(使用上の注意事項)組立てについて記載しています。
組立て・ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。
また、この製品を末長くご使用いただくために、この説明書は大切に保存してください。
尚、弊社では安全な製品作りを常に心がけておりますが、ご不明な点がございましたら、下記のお客様相談室までご連絡ください。



Sサカエ

大阪市城東区成育5丁目22-9

フリーダイヤル
お客様相談室  0120-575101 No. 2008 23H-1

この製品を安全に、また末長くご利用いただくために、次の事項を必ず守って下さい。

△安全上のご注意

1. 製品の均等分耐荷重(全体に均等に物を置いた場合は)、
全体(3段仕様)90kg
全体(2段仕様)60kg
棚板1段当り 30kg
2. 積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りますと製品破損の恐れがあります。
3. 転倒防止のため、重い物は下段に入れて置いて下さい。また、上段のみに荷重をかけた状態での使用はしないで下さい。
4. 収納物がはみ出したり高く積み上げた状態でご使用にならないでください。落下等の事故の原因となります。
5. 乱暴な取り扱いや用途以外の使用は避けて下さい。
6. 製品の上に腰を掛けたり、乗ったり、踏台代りにしないで下さい。転倒や転落事故の原因となります。
7. 可動部の隙間に指を入れますと、指を挟む恐れがありますので絶対に入れないで下さい。
8. 使用中にネジやパーツのゆるみなどがガタツキが生じたときは組み立て方にしたがって、締め直して下さい。緩んだままで使用していると、変形や破損及び転倒の原因となります。
9. 使用に際しては本体を必ず水平に保って作業して下さい。
10. 傾斜地では使用しないで下さい。本体が転倒する恐れがあり、人や物に当たりけがや破損の原因となります。
11. 床上ジュタン、悪路、段差の有る所では使用しないで下さい。つまずき、キャスターの破損転倒の恐れがあります。
12. 凹凸の激しい通路での使用は絶対しないで下さい。変形や破損、及び転倒事故の原因となります。
13. キャスターブレーキをロックした状態で無理に動かさないで下さい。事故や破損の原因となります。
14. 移動時は本体が傾かないようにゆっくり押して下さい。荷物が落ちたりしてけがをする恐れがあります。
15. この製品を設置するときは、必ずキャスターのストッパーをロック位置にして下さい。
16. この製品を台車や運搬車のかわりに使用しないで下さい。

17. 本来の目的、用途以外での使用はしないでください。
18. 製品の分解・改造や部品を外したり、外したままで使用しないで下さい。
19. この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を十分に説明し、この説明書もお渡し下さい。

◆使用上のご注意

1. この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかるところでは、故障やさびの原因となりますので使用しないで下さい。
2. 直射日光の当たるところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。変色や変形の原因となります。
3. 製品の上にハンダゴテ等、高温になった機具類、熱い湯のみや加熱したナベ・ヤカンなどを直接置かないで下さい。変色や変形の原因となります。
4. 製品を水に濡れたままにしておきますと表面材の損傷やサビの原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
5. 温度の著しい物の収納は避けて下さい。
6. 子供の手に触れる場所に置かない。また、子供を近づけない。製品に触れて転倒やけがのおそれがあります。
7. 消耗部品には寿命があります。キャスター部や可動部などに、異常音等(損耗現象)が発生した場合は、購入店へご相談下さい。
8. キャスター、アジャスター等は床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
9. 特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
10. 製品に不具合が生じたときは、購入店へご相談下さい。

◆サカエ製品全般のお手入れのしかた

通常は乾いたやわらかい布でから拭きして下さい。汚れが著しい場合は、次の1~3の手順を守って汚れを落として下さい。

1. 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いて下さい。
2. 水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。
3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取って下さい。

※汚れが落ちない場合は、1~3の作業を繰り返し行って下さい。
※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。

組み立てるまえに

梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。

※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。
ダンボールを1枚ご用意ください。組み立てが容易になり、製品や床への傷つきを軽減します。

※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

組み立てかた

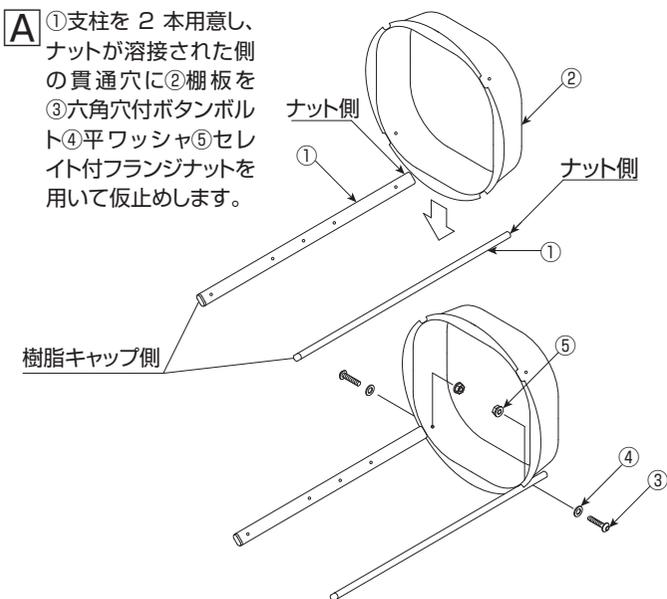
◆ひずみなく製品を組み立てる方法

- 組立時は、ビスを軽く締めしておく。
- 完成後に水平な場所に製品を立てひずみの矯正をしてからボルトを強く締め付ける。

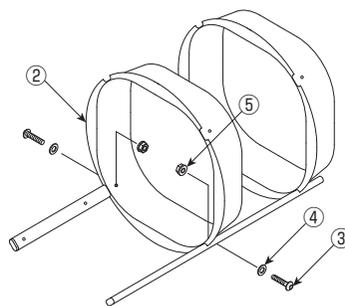
部品明細

番号	部品名	2段タイプ	3段タイプ
①	支柱	4	4
②	棚板	2	3
③	六角穴付ボタボルト M6×22L	8(※)	12(※)
④	平ワッシャ	12(※)	16(※)
⑤	セライト付フランジナット	12(※)	16(※)
⑥	全周取手	1	1
⑦	六角穴付ボタボルト M6×25L	4	4
⑧	パネ座金 M12用	4	4
⑨	キャスター(ストッパー付き)	2	2
⑩	キャスター(ストッパー無し)	2	2
⑪	六角棒レンチ	1	1
⑫	板スパナ	1	1

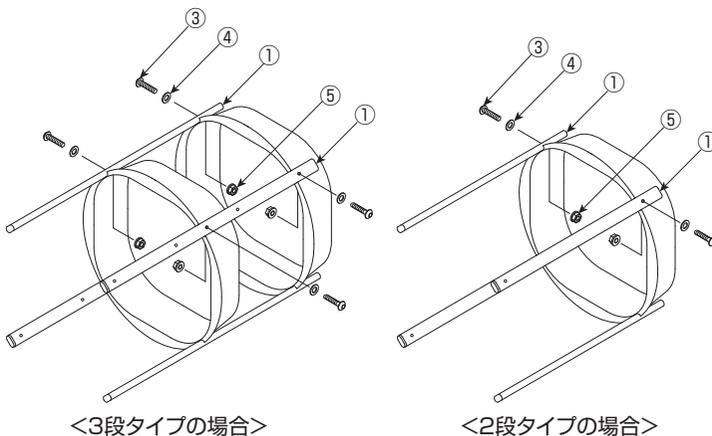
※棚板1台分(4つずつ)余りが出ます。



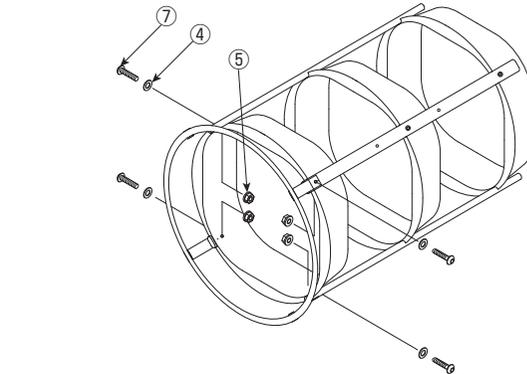
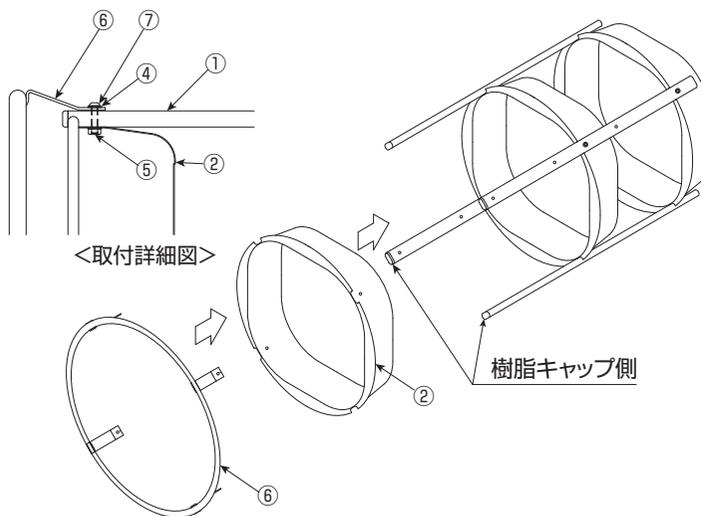
B 2段タイプの場合はCへお進み下さい。
3段タイプの場合は①支柱の中央3点いずれかの位置の貫通穴に②棚板を同様に③六角穴付ボタボルト④平ワッシャ⑤セライト付フランジナットを用いて仮止めします。



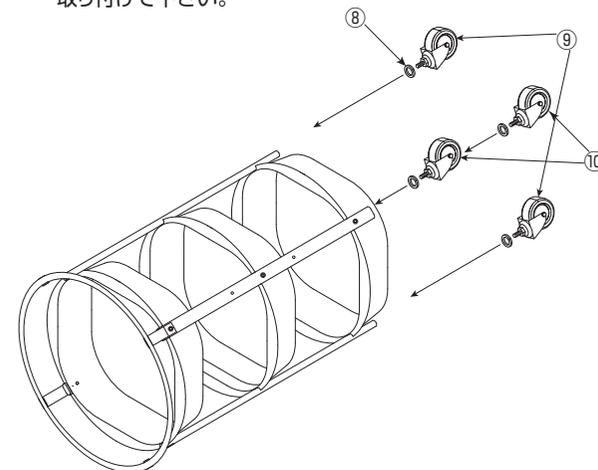
C 残りの2本の①支柱も同様に仮止めします。



D ①支柱の樹脂キャップ側の貫通穴に②棚板と⑥全周取手を取り付けます。
⑥全周取手は①支柱の外側から取り付け、⑦六角穴付ボタボルト④平ワッシャ⑤セライト付フランジナットを用いて①支柱②棚板と共締めします。



E ①支柱に溶接されたナット部に⑧パネ座金⑨⑩キャスターを取り付けます。⑨キャスター(ストッパー付き)は対角となるように取り付けて下さい。



F 最後に組み立てた製品を水平な場所に起こし、ひずみを矯正してから全てのボルトを⑪六角棒レンチ⑫板スパナを用いて本締めして完成となります。

